



わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 4 月号
令和 5 年 4 月 6 日発行
編集責任者 校長 岩切 洋一

<http://www.ooizumi-w-enerima-ty.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

夢を大切にし、夢の実現を後押しする

校長 岩切 洋一

穏やかな春風の吹く中、転入生 11 名、新入生 66 名を迎え、児童数 392 名で令和 5 年度の大泉西小学校の教育活動が始まりました。

春休みのある日、出張の帰路、公園脇を通った時に何人かの子どもたちと一緒にになりました。その後、しばらくお喋りを楽しんだのですが、その際、一人が次のような話をしていました。

「4月に弟が入学してくるんです。この頃、お父さんもお母さんもちゃんと面倒を見なくてはいけないと何度も何度も言うんだけど、言われなくても、そんなの当たり前じゃないですか！危なくないようにしっかり手を繋いで、毎日学校に行こうと思っています。……さあ、自分も去年より頑張ろう！」

桜の花びらが美しく舞い踊る中、本当に嬉しそうだった表情が今でも強く印象に残っています。見ている私まで気持ちが浮き立つような思いでした。

春休みは僅か2週間弱しかありません。しかし毎年、3月末の修了式から4月当初の始業式までの間に、子どもが皆、間違いなく変化していることに驚かされます。これはGW前に行われる離任式の際、他校に異動した教員の殆どが口にする事です。

この変容は学年が一つ上がったことへの自覚、上級生になった誇り、先にご紹介したお子様のように弟さんや妹さんが入学してくる喜び等、各々さまざまなことに起因していることと思います。そんな一人一人の期待や意欲、高揚感を最大限尊重すると共に、それらに間違いなく応えていかなくてはと、教職員一同、決意を新たにしています。

さて、大泉西小学校では今年度も引き続き「**夢を大切にし、夢の実現を後押しする**」をコンセプトとして、様々な教育活動に鋭意取り組んでいく所存です。

これは本校教育活動のコアですので、以前の繰り返しになって恐縮ですが、改めてご説明します。

本校では子どもたちから「何故、勉強しなくてはならないの？」と問われた時、教職員誰もが「あなたの将来の夢を叶えるためだよ」と答えます。将来の大きな夢を実現するためには、今、目の前にある学ぶべき小さな事柄を一つずつ着実に習得する必要があります。

もちろん、人は誰もが成長の過程で、いずれ現実と夢の見極めをする時は来ます。でも、それは前期義務教育段階である小学校の間に通過すべきことではありません。「ぼくは将来、宇宙飛行士になりたいけど、理科が苦手だから諦めよう」などという思いは絶対に味わせたくないのです。しかし、そのために大人が無理矢理に学ぶことを強いると、子どもにとって勉強と夢を描く楽しさが乖離したものになります。何より「できた！わかった！」と実感できる授業、友人たちと共に高めあっているような活動が必要だと考えます。

このための具体策につきましては、来週の保護者会等でご案内してまいりますので、ご意見やご要望がありましたら、後日、学校までお寄せいただければと存じます。

保護者、地域の皆様におかれましては、今年度も引き続き本校の教育活動にお力添えをいただけますと幸甚でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。